

議事録

日 時	審議資料の配信日：令和８年７月１４日（火）	
場 所	書面開催	
議 題	令和８年度 第２回 河内長野市 UR 南花台団地集約跡地活用整備事業推進委員会	
出席者	推進委員	９名
	事務局（河内長野市まちデザイン課）	－
	設計 JV（梓設計、現代ランドスケープ）	－
資料等	・ 第２回推進委員会（書面開催）要旨 ・ 【資料１】Ｂゾーン全体配置資料 ・ 【資料２】にぎわい施設等見直し資料 ・ 【資料３】Ｂゾーン北側公園入口見直し資料 ・ 【書面表決書】令和８年度第２回推進委員会	
議 事	案件１：にぎわい施設配置計画見直し及び周辺施設とのつながりについて（表決あり） 【資料１及び２】 ■表決結果及び委員からの意見は別紙による ■委員からの意見に対する事務局の回答は以下のとおり （全体計画） ・ サブ園路は公園の一部であることを再度確認し、駐車場付近植栽帯との地形を含めた検討を行い、景観性と安全性に配慮した計画とします。 ・ 倉庫棟は防災倉庫の機能を持たせており、用具等出し入れはステージの反対側で計画しています。ステージ側の大きな壁面は圧迫感や単調な意匠とならないよう検討します。 ・ 建築の背後（駐車場側）は地形を含め風景を造る設計を行います。 ・ パースの表現にある公園公衆トイレ棟と倉庫棟の間の出っ張りは、遊具の一つであるネットブリッジです。安全性、空間構成両面から再度検証します。 ・ A、Bゾーンの園路について、現在中央ラインは計画しておりません。公園利用者が自由に散策等できる形ではありますが、オープン後、特に平常時の混雑具合を確認し、接触事故やトラブルが発生するようであれば、指定管理者と連携して対応を考えます。 ・ 駐輪場については、ご指摘のようにバイク来場者も十分考えられるため、今後の運用も考えながら、駐車場台数・バイク駐輪台数を最大限確保する計画を検討します。 （遊具計画） ・ 現在工事中の公園本体工事とにぎわい施設工事の手（施工会社）が変わるため、工事エリア分けをゼネコンと協議する中、伝声遊具は位置を少し変更させていただくことになります。Aゾーン、Bゾーン共通して、広い敷地を回遊するように遊具が点在する計画ですので、伝声管で遊ぶ中で次の遊び場へ自然と辿りつくような配置計画とします。 ・ 飛び跳ね遊具（クッション遊具）で遊ぶ子ども達を見守る場所は、にぎわい施設	

側にも設置する方向で設計検討を行います。

- ・ 公衆トイレ棟からの滑り台は安全性含め緩い曲線で考えておりますが、接地面が複雑にならないよう、地形（地盤レベル）計画を再度検証します。
- ・ ブランコや滑り台は、分散配置や多様な地形が生み出すアクティビティをコンセプトとしているにぎわい施設に設置したいと考えています。特殊な部材ではなく、維持管理をしやすい遊具であることと、持続的に遊んでいただけるものであることを再度確認しながら設計を進めます。

案件２：Ｂゾーン北側公園入口付近の見直しについて（表決あり）【資料１及び３】

■表決結果及び委員からの意見は別紙による

■委員からの意見に対する事務局の回答は以下のとおり

- ・ 現在、バス停に屋根はありますが劣化が見受けられるため、南海バスと協議のうえ当市側で可能な範囲で対応したいと考えています。
- ・ 背なしロングベンチの向きについては、まちかど広場としての顔づくりと居場所づくりを考慮した配置計画としています。
- ・ こども園のバックヤードを隠す計画については、スタディと共に現場植栽時には立会し、適切な配置を行います。
- ・ 図面表現に不足もあり、見直し内容が伝えきれず申し訳ありません。バス停はＢゾーン公園のエントランスと一体と考えており、園路取合いや舗装が複雑にならないよう整理します。入口の設えは計画しておりませんが、サインウォール、舗装要素、植栽計画等の関係を今一度検証し、煩雑な印象にならないようにします。
- ・ 駐輪場（バイク置場共）廻りについても立体的な検討を行います。駐輪装置は設置しませんが、サインウォールを兼ねた目隠し塀の高さや配置も再度確認します。
- ・ サインウォールはＢゾーンと同仕様のものをＡゾーンにも設置する計画です。

以上

令和8年度 第2回 河内長野市U R 南花台団地集約跡地活用整備事業 推進委員会

議案		表決	
案件1	にぎわい施設配置計画見直し及び周辺施設とのつながりについて	賛成 6	無回答 3

(委員からの意見)

委員 ★基本的には賛成（下記に賛同できれば）だが、以下の点について説明をして欲しい。

1. 伝声遊具の面白さがわからない。顔が見えたと何が面白くて（普通に声が聞こえる位置ではないのか？）見えない場合はどう使って何が面白いのか？この場所に必要理由は？設置するなら、設計者としてきちんと我々を説得して欲しい。

2. 飛び跳ね遊具で遊ぶ子供たちを見守る場所は、丘上ベンチと倉庫の屋上だけなのか？賑わい施設側にも欲しいと思うが、どう考えているのか？説明をして欲しい。

委員 ・サブ園路と駐車場の間には低木植栽が入る幅の植栽帯を挟むことがよいと思います。あわせて合流部分に「芝生」とありますが、これではすぐに踏まれて植栽地でなくなってしまうと思います。合流部分もっとスロープの上方にしなければ、ショートカットの踏み分け道が出てくるのではないかと思います。もしくは「芝」と表記されているあたりに飛び石などを配置するなどの工夫が必要ではないでしょうか。

・WCからの滑り台は斜め方向にまっすぐにすべり降りるものがよいと思います。接地面が複雑な地形となっているのは階段の段差を少なくするためでしょうか？194.4前後のレベルでフラットの方が自然ではないかと思います。

・伝声遊具のひとつは丘上ベンチに向けられていた方が物語が生まれやすいかと思いました。

委員 ・倉庫棟の使い方はどのように想定されているのですか。公園側の壁面はステージの背面と思われますが、日常的な風景として大きな壁面となるので気になります。

・車椅子などの公園からのアプローチが課題となっていたが、パース④をみてもわかるように、サブ園路が公園の一部として考えられていない。③は駐車場との関係が表現されていない。車椅子などのサブ園路とするならば、樹木は駐車場とサブ園路の間、つまり、駐車場を意識させないアプローチ、公園とつながるような地形・植栽にすべきだと思います。平面図は駐車場の境界に園路がついていますが、駐車場とはスペースをとって高木など緑を配し、公園内の園路になる方がいい。

・建築の背後への配慮が希薄。サブ園路を背後に回すなら、背後の風景が必要。

・パースに書かれているトイレと倉庫の間のでっぱりは何か？トイレと倉庫の間の空間の構成が不安。

・子供の遊び場については、子供たちができるだけ創造的に使えるものがないと思います。伝声遊具は、全く見えないのではなく、遠くでとか、何か物陰になっているとか、かがむと見えないけれど手を挙げるとわかるとか、何となく見えないけれど見えるくらいがいいと思います。

遊び場は、装置化するよりは、公園の環境として、空間として楽しい方がいいのでは？

- 委員 開放的なデザインや、駐車場からのアクセスをよりしやすく改良している点はよいと思う。
ただ前回の委員会でも意見した通り、ブランコや滑り台は、にぎわい施設には不要ではないかと思う。管理も大変そうなので、持続的に使えるのか疑問。
- 委員 ①芝生の小山に設置予定の伝声遊具は、設置する場所(距離)にもよるが、案Aが良いのではないかと思う。
(理由)通常の立ち位置では会話内容が聞き取れないが、伝声遊具を利用すれば聞き取り可能となる楽しみを覚えるのではないか。その際、お互い顔、表情を確認出来ればなお楽しく感じるのではないかと思う。
- ②にぎわい施設へのアプローチ園路について、芝生広場からのアプローチ園路を新設してはどうか。(別添イメージ図を参照)
(理由)芝生養生に加え、導線を明確にするため。
- ③アプローチ園路を含め、Aゾーンの遊歩道(園路)についても中央部にライン(ペイントまたはブロック施工)施工の上、通行方向を明示されたい。
(理由)多くの住民や利用者が集う公園において、歩行者とジョギング者、または自転車等利用者との接触事故を避けるため、中央部にラインを設け、通行方向を明示すれば接触事故やトラブルの発生を防げるのではないかと考える。これは、高齢化が加速度的に進む南花台の現状を考慮した公園づくりの一対策になると思う。
- ④にぎわい施設側駐車場にバイク駐輪スペースの増枠が必要ではないか。
(理由)丘陵地の南花台において、自転車利用者は多くない。公園が完成後、近隣住民の利用も考えられるが、自転車を利用して来場する数は限られると見込む。にぎわい施設の利用者は南花台住民のほか、自動車やバイクを利用して来場する者が多いと予測するが、バイク駐輪スペースの増枠が困難な場合、駐輪場の中にバイク駐輪スペースを確保しては如何。

集計日：令和8年8月7日

令和8年度 第2回 河内長野市U R 南花台団地集約跡地活用整備事業 推進委員会

議案		表決	
案件2	Bゾーン北側公園入口付近の見直しについて	賛成 6	無回答 3

(委員からの意見)

委員 ★基本的には賛成（下記に賛同できれば）だが、以下の点について説明・必要なら改善をして欲しい。

1. バス待ち背付きベンチに、日除け、雨除けは不要か？ 必要だと考えるが、つけない理由を説明して欲しい。（バス会社との協議は済んでいるのか？）

2. 背なしロングベンチの向きは、Aブロックのスタジアム公園を見ながら座れる向きに変えるべきではないか？

委員 ・こども園のバックヤードがうまく隠せているのかのスタディは必要かと思います。

委員 ・入り口の設えがある方がいいのではないか

バス停の辺りを芝生にするより、コーナーのペイブのデザイン（貼り方？素材？）を工夫（派手にしないで下さい！）してエントランス感がある方が、バス停周りを芝生にするよりいい。バス停はエントランスと一体でいいです。

・バス停は、日除がなくもいいのですか？ 床を変えるより、日除がある方がいいのではないかと。

・サインウォールのイメージがよくわかりません。

・駐輪場の止め方はどうするのですか、止め方はデザインして下さい、入り口で目立ちますので、海外の駐輪装置などをみて下さい（立ち上がりがあり目立たない方がいい）

・園路の始まりあたりが複数の舗装デザインが入っていて煩雑な感じがしますが、大丈夫ですか。できるだけ要素は少ない方がいい。

特に、手洗い場あるところの空間性がよくわかりません。

駐輪場、高木、手洗い場、園路、舗装（芝生？）、排水路、エントランスのペイブ、よくわからない緑斜線のところ、エントランスのペイブと、いろいろ合って不安です。

委員 ①駐輪スペースを減じ(南花台は丘陵地のため、自転車利用者は多くない。19台のスペースは必要ないのでは?)て、手洗い場側にベンチを整備されたい。

(理由)高齢化社会の現状を考え、手洗い場を利用した者がその近くで小休憩するためのベンチを整備しても良いのではと考える。

②サインウォールの設置は良策である。ただし、Bゾーンだけでなく、Aゾーン側にも設置されたい。

(理由)施設の概要や遊具器具の設置場所を明示すれば、公園利用の効率化が期待できる。